

2025.5

vol.182

from.JA

【FROM・ジェイエイ】



JAつくば市 ー豊かな明日へー

「春の散歩道」

令和7年度 通常総代会開催



関組会長挨拶



議長：日辻祐一さん

令和7年4月19日、市民ホールやたべにて通常総代会を開催いたしました。今回の総代会には、全総代数600名のうち、本人出席者が118名、書面出席者が346名で、合計464名が参加しました。開会にあたり、関喜幸代表理事組合長より挨拶が述べられ、続いて来賓の方々から祝辞をいただきました。その後、筑波地区総代の日辻祐一さんが議長に選任され、令和6年度の事業報告・剰余金処分案・JA新3カ年計画など5つの議案について慎重に審議が進められました。全ての議案で全体の賛同を得て原案通り決議承認されました。

今月の表紙「春の散歩道」



撮影場所 つくば市 高崎自然の森公園
・4月中旬
写真提供 稲葉清美さん（つくば市 泉）

～撮影者のコメント～

春の花を探して高崎自然の森公園へ。新緑の林に光りが入り、最高のロケーションに思わずシャッターを切りました。
ふと気付くと、賑やかな小鳥たちの鳴き声に包まれて、また気持ちが高揚しました。
鳥の撮影はちょっと苦手、でも春っていいなあ。



2025年5月号 Vol.182



令和7年度 通常総代会開催	1
今月の表紙	1
総代会資料ダイジェスト版	…2～12
組合の機構	13
新入職員紹介	
渉外担当者（MA）紹介	15
渉外担当者（LA）紹介	
営農相談員（TAC）担当者紹介	16
News Topics	17
ふれあい広場	
理事会だより	19
クロスワード	20
お知らせ	14・18・21・22

JAつくば市の概況

令和7年3月31日

正組合員数	6,560人
正組合員戸数	5,468戸
准組合員数	4,264人
准組合員戸数	2,920戸
出資金	24億6千万円
貯金額	735億6千万円
貸出金	191億5千万円
長期共済保有高	1,915億円
購買品供給高	2億8百万円
販売品販売高	3億9千万円
※ R7.2.1-R7.3.31	

令和7年度通常総代会の開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

常日頃より皆様方にはJ Aつくば市の事業運営に特段のご理解とご協力を賜り、役職員一同深く感謝申し上げます。またご来賓の方々におかれましては、公私ともご多忙のところご臨席を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を顧みますと、元日に石川県能登地方を震源とする能登半島地震が発生しました。9月には被災地を襲った豪雨による二重被災から半年、被災された皆様の1日も早い復旧・復興を心より望んでおります。令和6年3月、金融政策決定会合では、日銀はマイナス金利政策を解除し、約17年ぶりに利上げを決定しました。同年7月には0.25%の追加利上げに踏み切り、日銀の金融政策は引き締めに向かっているように見えます。しかし他の先進国との政策金利水準と比較すると日本はまだ低水準にあります。米国の中央銀行では9月に0.5%大幅利下げを行っており、日銀の金融政策は他の先進国の中央銀行の金融政策とは逆の動きをしている状況です。

また、令和7年1月20日には、ドナルド・トランプ氏が第47代アメリカ合衆国大統領に就任しました。彼の政策は、国内外におけるアメリカの影響力を再構築することを目指しており、特にエネルギー政策や貿易政策において注目されています。トランプ大統領は、エネルギー自給率の向上を掲げ、化石燃料の利用を推進する政策を採用しており、これが国際的な原油価格やエネルギー市場に影響を与える可能性があります。これにより、日本の農業経営における燃料コストや輸送コストの変動が懸念されます。さらに、トランプ政権下での貿易政策の見直しは、日本の農産物輸出にも影響を及ぼす可能性があります。特に、関税や輸入規制の変更が日本の農業者にとって新たな課題となる可能性があり、JAとしてもこれらの変化に迅速に対応する必要があります。

日本経済はロシアのウクライナへの軍事侵略の長期化、中東情勢の悪化など原油価格高騰や円安進行によりかつてないほどの物価上昇に直面しております。物価安定の目標に向かいつつもリスク要因も無視できない状況にあり、金融・共済事業は大きく影響を受けやすく、収益の減少を余儀なくされる所で当組合としてもこの状況を乗り越えていかなければなりません。肥料・飼料・資材などの生産資材の価格も高止まりが続き、農業経営にも厳しい状況ではありますが、当組合としても価格の見直しを検討しながら引き続き農業者の所得向上に取り組んでまいります。

昨夏は直売所やスーパーの棚から米がなくなり、品薄状態が続きました。令和5年産米は猛暑の影響による品質の低下がみられ（等級の低下や歩留まりの減少）、インバウンド消費の増加、生産調整による減少などが米不足の原因と報じられております。農林水産省は食料・農業・農村政策審議会食料部会で米の需給見通しは、令和6年の生産量は前年より22万トン多い683万トンで、令和6年7月～令和7年6月の需要見通しの674万トンを上回ると予想されます。需給のひっ迫は当面、回避されますが、需要が想定より膨らめば再び米不足のリスクが今夏にも考えられます。茨城県の作況指数は103でありましたが、高温障害、カメムシ等の被害により当組合では2等米が90%と1等米がほとんど出ない状況でした。今後も温暖化の影響で夏は猛暑になると予想されます。生産現場での高温障害対策や高温耐性品種への転換などが求められます。

昨年10月に、第30回茨城県JA大会が開催されました。前回、第29回茨城県JA大会の「持続可能で高付加価値な茨城農業の実現」を踏襲し、今回の茨城県JA大会では「未来を耕すファンづくり～選ばれるJAを目指して～」を大会テーマとした議案を決議しました。農業者の所得増大に向けて地域農業を途絶えさせず、持続可能な農業を実現していくため、また正組合員数の減少に歯止めをかけるため新規組合員の確保と現組合員維持を中心とした担い手の確保・育成を最重点課題としてこれまで以上に取り組んでまいります。

当組合も食料安全保障強化への対応は重要課題であり生産者がよりよい農業生産活動ができるよう生産者のためになる事業取り組み施策、方策を考えていかなければ営農継続は成り立ちません。当組合は正組合員・准組合員・地域の皆様の目線に立ち、その現場の課題解決に向けて最善を尽くしていくことが重要視されます。つくば市の人口は増加傾向の予測がされ環境に配慮した農業の展開なども重視し活動してまいります。

最後に信用・共済・営農・経済と各事業とも組合員、地域のみならず、利用者へのサービスの提供、農業者の所得の増大、農業生産の拡大を基本に役職員一丸となり、地域の活性化に貢献できるよう精進してまいりますのでより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



令和7年4月19日
つくば市農業協同組合
代表理事組合長 関 喜幸

令和7年度通常総代会議案

第1号議案

- 【報告事項】 ○第22年度（令和6年度）貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の内容並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について
○第22年度（令和6年度）部門別損益計算書について
- 【決議事項】 ○第22年度（令和6年度）J A 3ヵ年計画（最終年次）事業報告及び剰余金処分案の承認について

第2号議案 J A新3ヵ年計画（令和7年度から令和9年度まで）兼自己改革工程表の設定について

第3号議案 令和7年度の理事報酬額の決定について

第4号議案 令和7年度の監事報酬額の決定について

第5号議案 退任理事に対する役員退職慰労金の支給について

【附帯決議】 本日の決議事項について、権利義務に関せざる字句の修正及び行政庁の指示による変更については、その処理を理事会に一任する

【報告事項】 「J Aバンク基本方針」の変更について

令和7年度通常総代会に上記議案を提出いたします。

令和7年4月19日

代表理事組合長	関	喜 幸	理	事	青 木 京 子
代表理事専務	大 里	一 彦	理	事	蛭 原 渉
常 務 理 事	小神野	勉	理	事	坪 井 武 弘
理 事	国府田	正 幸	理	事	星 野 成 之
理 事	染 谷	文 夫	理	事	関 豊
理 事	中 泉	久 男	理	事	櫻 井 龍 一
理 事	遠 藤	道 夫	理	事	染 谷 ふみ子
理 事	中 山	准 一	理	事	福 田 道 義
理 事	大 野	博 司	理	事	小 竹 美恵子
理 事	比 毛	和 美	理	事	沖 山 訓 彦
理 事	栗 原	茂	理	事	武 井 喜美子
理 事	木 本	隆 二	理	事	塚 本 淳 子

令和6年度決算報告書

第1 事業報告 第22年度（令和6年2月1日から令和7年1月31日まで）

1 組合の事業活動の概況に関する事項

(1) 当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

イ 農林水産業情勢及び金融経済環境その他の組合を取り巻く環境

令和6年度の経済情勢は、一時停滞感を強めたものの回復基調を維持し、日銀による金融政策決定会合でマイナス金利政策を解除し、日経平均株価は4万2千円台の史上最高値を更新、公示地価上昇率や春闘賃上げ率はバブル期以来の伸びを記録するなど活況に沸いた反面、アメリカとの長期金利の格差などにより為替の円安が加速し、物価高に賃上げが追いつかない状況にあります。

また農業情勢は、農政の基本理念や政策の方向性を示す「食料・農業・農村基本法」が制定からおよそ四半世紀ぶりに改正されました。「良質な食料が合理的な価格で安定的に供給され、かつ、国民一人一人がこれを入手できる状態」とする「食料安全保障の確保」が目的に加えられたほか、「食料の合理的な価格の形成」については、持続的な供給が行われるよう、農業者など食料システムの関係者により、その持続的な供給に要する合理的な費用が考慮されるようにしなければならない旨が規定されました。

一方、ウクライナ情勢や急激な円安により端を発した肥料・飼料・燃料などの資材価格の高騰・高止まりは、依然として続いており、持続可能な農業経営・農業生産を図るには、コスト増加分を販売価格へ反映し、適正な価格形成を実現していかなければなりません。

そのためには、消費者の皆様は「食」や「農」の実態を理解いただき、応援いただくことが極めて重要です。「私たちの『国』で『消』費する食べものは、できるだけ、この『国』で生『産』する」という「国消国産」を進めていかなければなりません。

ロ 組合の当該事業年度における主要な事業活動の内容及び成果

令和6年度事業計画は令和3年10月に開催した第29回茨城県JA大会において決議した3カ年の目標（最終年次）として、基本目標1：「農業者の所得増大」、基本目標2：「持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立」、基本目標3：「農業、地域・暮らしを支える組織・事業基盤強化」の実践を通じて、組合員・地域の皆様のニーズを反映した事業運営と地域から信頼される経営・組織づくりをめざして活動を進めてまいりました。

主な事業活動と成果の詳細については以下のとおりです。

信用事業については、日銀金融政策決定会合においてマイナス金利解除、17年ぶりの政策金利引き上げが実施され、日本銀行より20年ぶりに新しい日本銀行券が発行されました。また貯金金利、短期プライムレートなどの引き上げを実施いたしました。貯金は、MA（金融渉外担当者）を中心に年金指定口座獲得に重点を置いた活動を行いました。昨年度に続き、SDGsの取組として茨城県信連と連携し、ウィンターキャンペーン「子ども食堂応援定期貯金」に取り組み、多くの方に賛同をいただきました。貯金残高75,735百万円（計画対比99.1%）の実績となりました。貸出金は、認定農業者・メイン強化先法人へ訪問活動を行い、設備資金や運転資金のニーズに合わせた相談などに取り組み、農業資金261百万円（計画対比123.6%）の実績となりました。ローンセンターは、住宅メーカー訪問によるJA住宅ローンPR、MAは、マイカー・教育ローンなどのPRに取り組み、貸出金残高19,246百万円（計画対比95.4%）の実績となりました。

共済事業については、LAを中心に3Q訪問活動および契約者の安心チェックを実施し、契約後のアフターフォローを徹底することにより「ひと・いえ・くるまの総合保障」の普及活動に取り組みました。結果は推進総合ポイント4,958千ポイントで、計画値には及びませんでした。前年対比103.9%の実績を積み上げることができ、過年度より課題であった共済事業総利益の下げ止まりについて一定の成果が見られました。

購買事業については、肥料は主原料を海外から調達せざるを得ず、輸出国の制限や外国為替が大きく影響を受けることから、肥料価格の不安定が続いています。農業についても、世界的な調達コストの増加や国内販売数量の減少に伴う採算性の悪化などの理由で年々値上げ傾向となっております。また、燃料価格の高騰に加え、世界的な穀物需要の増加等、農業を取り巻く環境は今も厳しい状況が続いています。このような状況の中、生産コストの低減として、海外原料価格の影響が少ない国内資源を活用した『混合堆肥複合肥料』への積極的な切り替えや、肥料銘柄集約、農薬大型規格の提案など農業者所得の向上に取り組んでまいります。生活物資、農業機械・車両部門については、農業祭および農業機械の3大展示会を開催することができました。購買事業全体での供給実績は、839,491千円（計画対比103.6%）となりました。

販売事業において主要品目の米は、昨年より価格が上昇し、買取方式により25,500円/1俵（JA米・コシヒカリ1等）で買い入れを進めました。主食用米の集荷実績は85,855袋、飼料用米は115,862袋、輸出米は853袋で、合計202,570袋、集荷目標203,000袋に対し99.8%となりました。本年産米は、高温の気候・カメムシにより品質低下が見られ、2等米が多く1等米が少ない状況で、昨年よりも特裁米・大口奨励金などにおいて上乗せ支払いを実施しました。青果物の受託販売高は446,552千円（計画対比98.0%）、主要作物であるネギは174千C/S（計画対比98.0%）で単価は平均で一箱300円位上昇しました。高温障害などの影響により全国で出荷物品質が悪かったことで、規格でも短い物や品質の落ちる物でも出荷できる状況が見受けられました。ネギの販売高は304,868千円（計画対比98.0%）となりました。芝の販売実績は厳しい状況で、54.4万束（計画対比72.5%）、182,724千円（計画対比76.1%）となりました。

ハ 当該事業年度中に実施した臨時的な資金調達、大規模の設備投資、事業譲渡その他の重要事項がある場合にはその内容

「該当する事項はありません」

(2) 組合として対処し解決すべき重要な課題及び対応方針

① 不断の自己改革に関する取り組み

当ＪＡの基本方針として、「農業者の所得増大」、「持続可能で安心して暮らせる豊かな地域社会の確立」、「農業、地域・暮らしを支える組織・事業基盤強化」を掲げ、この実現に向けて不断の自己改革を実践します。

② 内部管理体制の充実

より健全な組織を目指すため、職員のスキルアップに向けた研修会を積極的に開催し、コンプライアンス意識を一層高め不祥事未然防止に対する内部管理体制の充実に努めます。

③ その他組合の事業運営に関する重要な事項

当ＪＡでは、法令遵守の徹底や、より健全性の高い経営を確保し、組合員・利用者の皆さまに安心して組合をご利用いただくために、内部統制システム基本方針を策定し、組合の適切な内部統制の構築・運用に努めています。

2 組合員の状況

イ 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		前期末	当 加 入	当期脱退					当期末
				持分全部の譲渡	資格喪失	死亡又は解散	除 名	合 計	
正組合員	個 人	6,590	92	94	－	84	－	178	6,504
	(うち女性)	(1,244)	(36)					(27)	(1,253)
	法人								
	農事組合法人	6	2	－	－	－	－	－	8
	その他の法人	39	2	－	1	－	－	1	40
計		6,635	96	94	1	84	－	179	6,552
准組合員	個 人	4,169	133	55	2	27	－	84	4,218
	(うち女性)	(1,522)	(67)					(33)	(1,556)
	その他の団体	38	1	－	－	－	－	－	39
	計	4,207	134	55	2	27	－	84	4,257
合 計		10,842	230	149	3	111	－	263	10,809

摘要：当期末正組合員戸数 5,488戸 当期末准組合員戸数 2,920戸

ロ 出資口数

(単位：口)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末
正組合員	個 人	1,526,354	35,826	57,713	1,504,467
	法人				
	農事組合法人	63	125	－	188
	その他の法人	1,587	32	115	1,504
	計	1,528,004	35,983	57,828	1,506,159
准組合員	個 人	911,926	42,749	25,180	929,495
	その他の団体	655	17	－	672
	計	912,581	42,766	25,180	930,167
処分未済持分		17,654	27,348	17,654	27,348
合 計		2,458,239	106,097	100,662	2,463,674

1 出資 1 口金額 1,000円

2 当期末払込済出資総額 2,463,674,000円

3 1 正組合員当たり出資金額 229,877円

4 1 組合員の持口最高限度 3,000口

3 役員の状況

イ 役員数

(単位：人)

区 分	前期末	当期就任	当期退任	当期末	定款に定める役員の定数
理 事 (うち常勤) (うち女性)	24 (4) (4)	1 － (1)	1 － －	24 (4) (5)	21人以上28人以内 3人以上
監 事 (うち常勤) (うち女性)	3 (1) －	1 － －	－ － －	4 (1) －	4人以上5人以内 1人以上
合 計 (うち女性)	27 (4)	2 (1)	1 －	28 (5)	

第2 貸借対照表 第22年度（令和7年1月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 信 用 事 業 資 産	75,432,681	1. 信 用 事 業 負 債	75,932,327
2. 共 済 事 業 資 産	6,888	2. 共 済 事 業 負 債	211,721
3. 経 済 事 業 資 産	1,031,690	3. 経 済 事 業 負 債	234,103
4. 雑 資 産	168,758	4. 雑 負 債	179,284
5. 固 定 資 産	1,991,625	5. 諸 引 当 金	219,332
6. 外 部 出 資	2,172,348	6. 再評価にかかる繰延税金負債	178,402
7. 繰 延 税 金 資 産	192,179	負債の部合計	76,955,172
		純 資 産 の 部	
		1. 組 合 員 資 本	4,199,270
		2. 評 価・換 算 差 額 等	▲ 158,270
		純資産の部合計	4,041,000
資産の部合計	80,996,172	負債及び純資産の部合計	80,996,172

第3 損益計算書 第22年度（令和6年2月1日から令和7年1月31日まで）

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事 業 総 利 益	1,183,243	2. 事 業 管 理 費	1,113,068
事 業 収 益	3,217,526	(1)人 件 費	822,025
事 業 費 用	2,034,282	(2)業 務 費	102,279
(1)信 用 事 業 収 益	572,288	(3)諸 税 負 担 金	26,462
(2)信 用 事 業 費 用	150,088	(4)施 設 費	161,133
信 用 事 業 総 利 益	422,199	(5)そ の 他 事 業 管 理 費	1,167
(3)共 済 事 業 収 益	343,855	事 業 利 益	70,175
(4)共 済 事 業 費 用	28,585	3. 事 業 外 収 益	50,986
共 済 事 業 総 利 益	315,270	(1)受 取 雑 利 息	847
(5)購 買 事 業 収 益	890,215	(2)受 取 出 資 配 当 金	38,694
(6)購 買 事 業 費 用	795,363	(3)賃 貸 料	1,486
購 買 事 業 総 利 益	94,851	(4)貸 倒 引 当 金 戻 入 益	17
(7)販 売 事 業 収 益	977,571	(5)雑 収 入	9,940
(8)販 売 事 業 費 用	820,102	4. 事 業 外 費 用	5,633
販 売 事 業 総 利 益	157,469	(1)寄 付 金	690
(9)保 管 事 業 収 益	9,043	(2)賃 貸 関 連 費 用	367
(10)保 管 事 業 費 用	4,882	(3)子 会 社 業 務 支 援 料	1,500
保 管 事 業 総 利 益	4,160	(4)雑 損 失	3,076
(11)利 用 事 業 収 益	213,947	経 常 利 益	115,527
(12)利 用 事 業 費 用	98,510	5. 特 別 利 益	27
利 用 事 業 総 利 益	115,437	(1)固 定 資 産 処 分 益	27
(13)宅 地 等 供 給 事 業 収 益	52,946	6. 特 別 損 失	5,835
(14)宅 地 等 供 給 事 業 費 用	20,761	(1)固 定 資 産 処 分 損	5,438
宅 地 等 供 給 事 業 総 利 益	32,185	(2)減 損 損 失	397
(15)そ の 他 事 業 収 益	162,796	税 引 前 当 期 利 益	109,719
(16)そ の 他 事 業 費 用	102,101	法人税、住民税及び事業税	31,135
そ の 他 事 業 総 利 益	60,694	法 人 税 等 調 整 額	▲ 2,419
(17)指 導 事 業 収 入	5,610	法 人 税 等 合 計	28,716
(18)指 導 事 業 支 出	24,636	当 期 剰 余 金	81,002
指 導 事 業 収 支 差 額	▲ 19,025	当 期 首 繰 越 剰 余 金	96,784
		土 地 再 評 価 差 額 金 取 崩 額	287
		当 期 未 処 分 剰 余 金	178,074

第4 事業別の明細

イ 信用事業

(単位：件、千円)

区 分	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
貯 金	75,318,019	99,910,219	99,492,335	75,735,903
貸 出 金	19,691,326	5,028,670	5,473,069	19,246,927
預 金	51,102,889	81,347,134	81,631,278	50,818,745
有 価 証 券	4,560,766	940,622	852,577	4,648,812
区 分	仕 向		被 仕 向	
	件 数	金 額	件 数	金 額
内 国 為 替	10,563	10,272,593	74,435	18,070,693

ロ 共済事業

①長期共済保有高

(単位：件、千円)

種 類	当期末保有高	
	件 数	金 額
終 身 共 済	8,153	56,730,844
定期生命共済	124	1,277,000
養老生命共済	2,103	15,335,132
うちこども共済	1,261	5,202,700
医 療 共 済	4,520	243,000
が ん 共 済	746	128,500
定期医療共済	91	177,200
介 護 共 済	438	1,119,507
認 知 症 共 済	16	
生活障害共済	55	
特定重度疾病共済	186	
年 金 共 済	3,064	—
建物更生共済	8,900	117,705,747
合 計	28,396	192,716,931

②短期共済新契約高

(単位：件、千円)

種 類	件 数	金 額	掛 金	共済付加収入
火 災 共 済	884	10,145,050	11,605	3,360
自 動 車 共 済	8,413		371,962	81,407
傷 害 共 済	7,132	19,577,000	4,809	1,296
定額定期生命共済	5	20,000	135	7
賠 償 責 任 共 済	139		836	113
自 賠 責 共 済	1,244		20,745	5,180
合 計	17,817		410,095	91,366

1. 金額は保障金額です。

ハ 購買事業

①買取購買品取扱実績

(単位：千円)

種 類		当期首繰越高 (A)	当期受入高 (B)	うち系統利用高	当期末棚卸高 (C)	当期供給原価 (D=A+B-C)	当期供給高 (E)	当期粗収益 (F=E-D)
生 産 資 材	肥 料	25,064	273,242	266,811	88,343	209,963	235,963	25,999
	飼 料	22	2,638	2,638	55	2,605	2,984	379
	農 業 機 械	19,360	259,181	249,805	13,295	265,247	300,729	35,482
	農 薬	31,298	155,343	118,372	29,801	156,840	183,070	26,230
	自動車（除く二輪）	1,602	24,728	—	1,426	24,903	26,989	2,085
	燃 料	1,355	6,280	6,280	703	6,933	7,341	408
	保 温 資 材	451	13,720	3,388	408	13,762	15,142	1,379
	包 装 資 材	4,647	27,525	26,293	4,773	27,399	30,523	3,123
	種 苗・ 素 畜	545	41,516	40,154	2,103	39,959	45,220	5,261
	そ の 他	96	284	236	100	280	321	40
	計	84,444	804,461	713,981	141,010	747,895	848,287	100,391
生 活 物 資	食 品	—	5,249	5,249	—	5,249	5,898	649
	生 鮮 食 品	216	24,558	11,252	206	24,568	28,704	4,135
	一 般 食 品	—	26,397	26,026	—	26,397	29,602	3,205
	耐 久 消 費 財	781	5,658	3,389	723	5,716	6,899	1,183
	衣 料 品	295	82,205	1,372	249	82,250	89,079	6,829
	日 用 保 健 雑 貨	—	246	—	—	246	246	—
	そ の 他	—	246	—	—	246	246	—
計	1,293	144,315	47,290	1,180	144,428	160,431	16,002	
合 計		85,737	948,777	761,271	142,190	892,324	1,008,718	116,394

(注) 当期供給高・供給原価は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

二 販売事業

①受託販売品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期受入高 (A)	当期手数料 (B)	当期取扱高 (A+B)	うち系統利用高
米	11,285	382	11,667	11,667
麦	19,683	2,114	21,798	21,798
種 子	122,361	4,162	126,523	126,523
大 豆	10,776	429	11,206	11,206
野 菜	422,648	8,980	431,629	431,629
果 実	14,647	276	14,923	14,923
畜 産 物	112,051	1,704	113,755	113,755
直売所・インショップ	180,665	29,468	210,134	—
芝	157,807	24,916	182,724	—
合 計	1,051,927	72,435	1,124,362	731,504

②買取販売品取扱実績

(単位：千円)

種 類	当期首繰越高 (A)	当期受入高 (B)	当期末棚卸高 (C)	当期販売原価 (D=A+B-C)	当期販売高 (E)	うち系統利用高	当期粗収益 (F=E-D)
買 取 米	385,943	1,061,118	711,224	735,837	891,185	175,948	155,347
買 取 麦	—	481	—	481	601	—	119
青 果	—	1,733	—	1,733	1,778	—	45
大 豆	—	983	—	983	1,200	—	217
計	385,943	1,064,316	711,224	739,035	894,765	175,948	155,729

ホ 保管事業

(単位：千円)

項 目	金 額
保 管 料	1,736
荷 役 料	1,804
検 査 手 数 料	5,316
保 管 雑 収 入	186
計	9,043
保 管 労 務 費	425
保 管 雑 費	4,457
計	4,882
差 引	4,160

ト 宅地等供給事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 益	
供 給 手 数 料	30,543
供 給 雑 収 入	22,403
計	52,946
費 用	
供 給 雑 費	20,761
計	20,761
差 引	32,185

ヘ 利用事業

(単位：千円)

項 目	金 額
乾 燥 施 設	55,394
葬 祭 事 業	397,165
育 苗 事 業	54,808
倉 庫 利 用	2,038
採 種 事 業	24,607
味 噌 利 用 事 業	704
機 械 利 用 事 業	1,422
計	536,141
乾 燥 施 設	42,089
葬 祭 事 業	337,886
育 苗 事 業	22,877
倉 庫 利 用	300
採 種 事 業	15,478
味 噌 利 用 事 業	1,067
機 械 利 用 事 業	1,004
計	420,704
差 引	115,437

(注) 利用事業の収益・費用は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

チ その他事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 益	
直 売 事 業	161,313
農 用 地 利 用 事 業 収 入	1,482
計	162,796
費 用	
直 売 事 業	100,880
農 用 地 利 用 事 業 費 用	1,221
計	102,101
差 引	60,694

リ 指導事業

(単位：千円)

項 目	金 額
収 入	
実 費 収 入	5,610
計	5,610
支 出	
営 農 改 善 費	12,659
生 活 改 善 費	701
教 育 広 報 費	6,694
農 政 活 動 費	4,580
計	24,636
差 引	▲ 19,025

【参考】 直売事業（直売所・インショップ等）

（単位：千円）

項 目	金 額
取 生産者からの受託販売高（※1）	210,134
扱 そ の 他 商 品 の 受 託 売 上 高	44,498
高 そ の 他 商 品 の 買 取 売 上 高	148,087
計	402,720
収 生産者からの受託手数料（※1）	29,468
益 そ の 他 商 品 の 受 託 手 数 料 （※2）	8,602
そ の 他 商 品 の 買 取 売 上 高 （※2）	148,087
そ の 他 （※2）	4,623
計	190,782

項 目	金 額
費用 そ の 他 商 品 の 買 取 仕 入 高 （※2）	96,332
そ の 他 （※2）	4,548
計	100,880
差 引	89,901

（注）※1の項目は「二 販売事業」にも記載しております。
※2の項目は「チ その他事業」にも記載しております。

剰余金処分子案 第22年度

1. 当期末処分剰余金	178,074,606円
2. 剰余金処分子額	78,362,790円
（1）利益準備金	17,000,000円
（2）任意積立金	32,246,601円
税効果調整積立金	2,246,601円
減損リスク対策積立金	30,000,000円
（3）出資配当金	29,116,189円
3. 次期繰越剰余金	99,711,816円

- （注1）次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善の事業の費用にあてるための繰越金4,500,000円が含まれております。
- （注2）出資配当は年1.2%です。ただし、年度内の増資及び減資、新規加入については日割り計算とします。出資配当金は、自己資本の充実の上から、各組員へ支払うべき配当金は出資予約預り金勘定科目へお預かりを行い、出資一口（1,000円）に達した時点で出資金へ振り替えるものとします。
- （注3）任意積立金における目的積立金の種類、積立目的、積立目標額、取り崩し基準は次のとおりです。

（単位：千円）

種 類	目的及び取り崩し基準	積立目標金額	当期末残高
税 効 果 調 整 積 立 金	繰延税金資産（法人税等の前払部分）の剰余金処分を留保するために積立を行う。取り崩しは法人税等の繰延税金資産が回収された金額を取り崩す。		65,137
施 設 維 持 管 理 強 化 積 立 金	施設・設備の取得、既存建物施設・設備改修整備及び災害復旧のため、施設・設備の取得及び既存施設・設備改修整備等で多額の支出を理事会の決議により取り崩す。	200,000	200,000
営 農 販 売 事 業 強 化 積 立 金	営農販売に対し、経営の健全性、安定的な財務基盤の確立のため、大幅な価格変動及び貸倒に備え、積立を行う。その費用発生範囲内で理事会の決議により取り崩す。	50,000	50,000
減 損 リ ス ク 対 策 積 立 金	固定資産減損会計並びに固定資産処分（取壊費用含）、外部出資及び有価証券の減損リスクに対し、経営の健全性、安定的な財務基盤の確立のため、その費用・損失の範囲内で理事会の決議により取り崩す。	300,000	200,000
信 用 事 業 基 盤 強 化 積 立 金	信用事業の機械化、情報サービスの充実及び金融自由化の諸対策のための支出に対応して、相当額を理事会の決議により取り崩す。		15,000
経 営 安 定 化 積 立 金	健全な経営基盤強化には、子会社を含めた経営上の様々なリスクに備える必要があり、組合の財務基盤の安定及び自己資本の充実を図るために積立を行う。取り崩しは各事業年度において過年度に比べて大幅な費用の発生または収益の減少により当期損失金が発生した場合、理事会の決議により必要と認められた額を取り崩す。	300,000	300,000

令和7年度事業計画

事業取扱高計画

(単位：千円)

			令和6年度実績	令和7年度計画
信用	貯金		75,735,903	76,840,000
	預金		50,818,745	51,260,000
	貸出金		19,246,927	19,522,000
	有価証券		4,648,812	5,048,000
共済	長期共済保有高		192,716,931	187,659,640
	短期共済新契約掛金		410,095	405,030
	生産資材		801,318	755,170
購買	購買品高		38,173	38,710
	生活物資			
販売	計		839,491	793,880
	米麦		925,252	1,315,611
	種子		126,523	100,160
	青果		448,331	413,018
	畜産		113,755	100,000
	直売所・インショップ		210,134	199,930
	大豆・芝		195,131	204,000
	計		2,019,128	2,332,719
保	管		9,043	7,798
	乾燥施設		55,394	64,295
利用	葬祭		397,165	386,530
	育苗		54,808	50,444
	倉庫利用		2,038	2,340
	採種		24,607	23,536
	味噌利用		704	1,210
	機械利用		1,422	1,986
	計		536,141	530,341
宅その他	地等供給		52,946	48,200
	直売		161,313	157,765
	農用地利用		1,482	1,465
	計		162,796	159,230

総合財務計画

資産の部

(単位：千円)

			令和6年度実績 金額	令和7年度計画 金額
信用事業資産	余剰金		55,917,583	56,660,000
	貸出金		19,246,927	19,522,000
	その他信用事業資産		268,171	261,266
小計	計		75,432,681	76,443,266
	共済事業資産		6,888	5,300
経済事業資産	計		1,016,325	1,015,185
	雑資産		184,123	143,838
固定資産	計		1,991,625	1,945,803
	外部出資		2,172,348	2,172,348
繰延税金資産	計		192,179	192,179
	資産合計		80,996,172	81,917,919

負債・純資産の部

(単位：千円)

			令和6年度実績 金額	令和7年度計画 金額
信用事業負債	貯借金		75,735,903	76,840,000
	借入金		2,212	550
	その他信用事業負債		194,212	51,620
小計	計		75,932,327	76,892,170
	共済事業負債		211,721	215,100
経済事業負債	計		234,103	141,801
	雑負債		179,284	198,587
諸引当金	計		219,332	227,085
	再評価繰延税金負債		178,402	178,402
負債合計	計		76,955,172	77,853,147
	純資産		4,041,000	4,064,771
負債・純資産合計			80,996,172	81,917,919

総合損益計画

(単位：千円)

項目			令和6年度実績			令和7年度計画		
			収益	費用	利益	収益	費用	利益
事業総損益	信	用	572,288	150,088	422,199	667,531	241,080	426,451
	共	済	343,855	28,585	315,270	343,033	28,830	314,203
	購	買	890,215	795,363	94,851	844,118	753,901	90,217
	販	売	977,571	820,102	157,469	1,370,497	1,247,274	123,223
	保	管	9,043	4,882	4,160	7,798	4,500	3,298
	利	用	213,947	98,510	115,437	221,117	104,044	117,073
	乾	燥	55,394	42,089	13,305	64,295	46,134	18,161
		施設	74,971	15,693	59,278	77,306	15,145	62,161
		祭	54,808	22,877	31,930	50,444	22,270	28,174
		苗	2,038	300	1,738	2,340	350	1,990
		倉庫利用	24,607	15,478	9,129	23,536	17,630	5,906
		採種	704	1,067	▲363	1,210	1,135	75
		味噌利用	1,422	1,004	418	1,986	1,380	606
	機械利用							
	宅	地	52,946	20,761	32,185	48,200	20,200	28,000
	そ	の	162,796	102,101	60,694	159,230	97,315	61,915
	直	売	161,313	100,880	60,433	157,765	96,485	61,280
		農用地利用	1,482	1,221	261	1,465	830	635
	指	導	5,610	24,636	▲19,025	6,637	25,198	▲18,561
	小	計	3,410,967	2,208,605	1,183,243	3,668,161	2,522,342	1,145,819
事業管理費	人	件		822,025			806,407	
	業	務		102,279			104,904	
	諸	税		26,462			26,590	
	施	設		161,133			161,116	
	そ	の		1,167			1,750	
計				1,113,068			1,100,767	
事業利益					70,175			45,052
事業外収益			50,986			45,275		
事業外費用				5,633			5,734	
経常利益					115,527			84,593
特別利益			27			-		
特別損失				5,835			6,500	
税引前当期剰余金					109,719			78,093
法人税等調整額				31,135			21,632	
当期剰余金				▲2,419			▲100	
					81,002			56,561

購買品取扱計画

(単位：千円)

種類		年度別	令和7年度計画
			金 額
生産資材	肥料		229,000
	飼料		1,190
	農業機械		270,000
	農薬		150,000
	自動車		25,000
	石油類		3,500
	保温資材		4,700
	包装資材		30,000
	種苗・素畜		41,500
	その他		280
	計		755,170
生活物資	一般食品		27,000
	耐久消費材		80
	衣料品		4,150
	日用雑貨品		7,480
	計		38,710
合 計			793,880

信用事業取扱計画

(単位：千円)

科目		年度別	令和7年度計画
			金 額
貯金	当座性		36,770
	定期性		39,865
	定期積金		205
	計		76,840
借入金			0
貸出金	証書貸付金		19,462
	当座貸越		60
	その他		—
	計		19,522
預金	系 統		51,256
	系 統 外		4
	計		51,260
有価証券			5,048

共済事業計画

1. 長期共済

(単位：千円)

種 類		令和7年度計画			
		新契約保有契約高		期末保有契約高	
		満期・死亡給付金額	治療共済金・入院金額等	満期・死亡給付金額	治療共済金・入院金額等
生命総合共済	終身共済	558,590	1,714,670	25,354,930	54,690,920
	定期生命共済	—	378,730	—	1,682,880
	養老生命	116,930	194,280	3,818,670	13,543,290
	うちこども共済	(101,330)	(101,330)	(2,336,950)	(4,647,110)
	医療共済	11,500	44,990	238,110	385,800
	がん共済	—	7,790	127,140	13,560
	定期医療共済	—	—	420	164,450
	介護共済	68,390	269,250	1,755,390	1,347,790
	認知症共済	25,000	—	54,890	—
	生活障害共済	204,880	—	753,460	—
	特定重度疾病共済	50,000	—	363,140	—
	年金共済	113,960	—	1,722,380	—
	建物更生共済	392,550	5,664,300	9,816,190	114,150,510
合 計		1,541,800	8,274,010	44,004,720	185,979,200

2. 短期共済

(単位：件・千円)

種 類	令和7年度計画	
	件 数	共済掛金
火災共済	879	11,050
自動車共済	8,351	366,010
傷害共済	6,066	5,330
賠償責任共済	114	320
自賠責共済	1,306	22,320
合 計	16,716	405,030

指導事業計画

(単位：千円)

科目		年度別	令和7年度計画
			金 額
収入	実 費 収 入		6,637
	計		6,637
支出	営 農 改 善 費		11,342
	生 活 改 善 費		735
	教 育 広 報 費		8,361
	農 政 活 動 費		4,760
		計	25,198
差 引			▲ 18,561

保管事業計画

(単位：千円)

科目		年度別	令和7年度計画
			金 額
	保 管 料 ・ 荷 役 料		2,760
	検 査 手 数 料		4,988
	保 管 雑 収 入		50
保 管 事 業 収 益			7,798
保 管 事 業 費 用			4,500
保 管 事 業 利 益			3,298

販売取扱計画

(単位：千円)

種類		年度別	令和7年度計画		
			金 額		
買取 販売		米	1,290,131		
		麦	500		
	大	豆	1,000		
		計	1,291,631		
受 託 販 売	米 麦	米	9,380		
		麦	15,600		
		小	計	24,980	
	採	種（米・麦）		100,160	
	畜	産 物		100,000	
	青 果 物	ネ	ギ	311,000	
		ハ	ー	ブ 類	28,000
		梨		13,000	
		キ	ャ	ベ ツ	3,300
		ト	マ	ト	975
		キ	ュ	ウ リ	2,120
		白	菜		300
		栗		1,000	
		大	根		1,980
		そ	ら 豆		700
		サンフレつくば		8,580	
		どきどき牛久		23,145	
		東武ストアー		1,750	
		加工トマト		14,100	
		加工生姜		1,000	
		その他の		2,068	
	小	計		413,018	
	そ の 他	大	豆	11,000	
		直売所・インショップ		199,930	
		芝		192,000	
小		計		402,930	
		計	1,041,088		
合		計	2,332,719		

資産管理事業計画

(単位：千円)

科目		年度別	令和7年度計画
			金 額
	宅 地 等 供 給 手 数 料		27,300
	宅 地 等 供 給 雑 収 入		20,900
宅 地 等 供 給 収 益			48,200
	宅 地 等 供 給 雑 費		20,200
	宅 地 等 供 給 費 用		20,200
宅 地 等 供 給 利 益			28,000
宅 地 等 供 給 建 設 高			211,300
宅 地 等 供 給 賃 貸 料			468,000

利用事業取扱計画

(単位：千円)

科目		年度別	令和7年度計画
			金 額
乾 燥 施 設 事 業			64,295
葬 祭 事 業			386,530
育 苗 事 業			50,444
倉 庫 利 用 事 業			2,340
採 種 事 業			23,536
味 噌 利 用 事 業			1,210
機 械 利 用 事 業			1,986
合 計			530,341

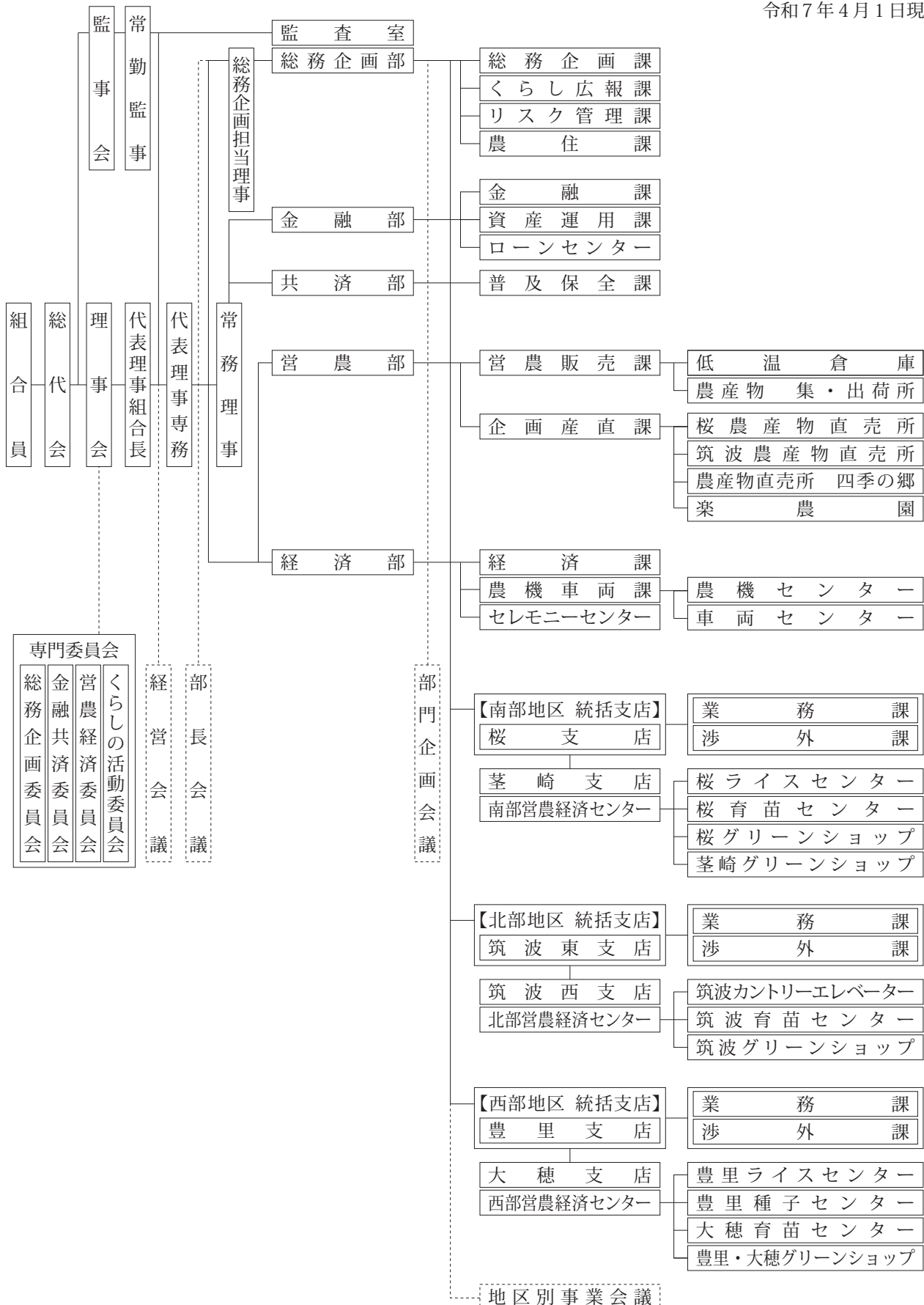
その他事業取扱計画

(単位：千円)

科目		年度別	令和7年度計画
			金 額
直 売 事 業			157,765
農 用 地 利 用 事 業			1,465
合 計			159,230

令和7年度組合の機構

令和7年4月1日現在



新しくなった 充実のがん保障。

大きな安心で、
「生きる」を応援したい。

がん共済

ポイント1

**がん治療の変化に
しっかり対応!**

ポイント2

**通算の支払限度なく、
所定のがん治療を受けた
月ごとに共済金が
受け取れます!**

ポイント3

**診断保障やがん診断時
共済掛金払込免除特則
など自由に保障を
設計できます!**

共済金のお支払い等には所定の条件があります

※ご加入にあたりましては、お近くのJAへお問い合わせください。※この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
■JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>

資料請求は
こちら



聞かせて!

くらしのこと アンケート
キャンペーン



アンケートに
答えるだけで
豪華賞品が
当たるチャンス!

くらしの保障、相談するなら

 **JA共済**

耕そう、大地と地域の未来。  JAグループ

25481050031

新入職員

紹介



企画産直課

もりた しょう
森田 穰



桜支店

しま あゆむ
島 歩夢



大穂支店

いしづか ひな
石塚 陽菜



豊里支店

あおの りゅうや
青野 竜也

今年度は4人が新入職員として入組しました。どうぞよろしくお願いいたします。

渉外担当者紹介

マネーアドバイザー

MA

私たちマネーアドバイザーは、皆様の資金づくりのパートナーとして、貯金・融資・年金などのご相談に幅広くお応えいたします。何か少しでも疑問に思ったことや相談などありましたら、いつでも私たちにお声がけください。



桜支店

かいほう りえこ
海宝 理栄子



桜支店

やぎした ようじ
柳下 洋治



筑波東支店

よしはら まきこ
吉原 真規子



筑波東支店

むらの じゅんこ
村野 順子



豊里支店

おかだ きよみ
岡田 清美



豊里支店

いづか ふじこ
飯塚 文司子



西部営農経済センター

くらもち けんいち
倉持 健一



今年度も
よろしく
お願いします

渉外担当者紹介

ライフアドバイザー LA

JA 共済は「ひと・いえ・くるま」の総合保障を通じて、皆様の毎日の生活を支えています。保障のことでご不明・ご心配な点がございましたら、どうぞお近くの支店までお気軽にお電話ください。私たちライフ・アドバイザーが皆様の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」をお届けいたします。



桜支店

なかざわ き
中澤 みゆ希



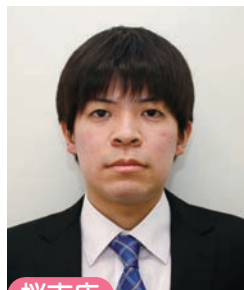
桜支店

ますやま くみ
増山 久美



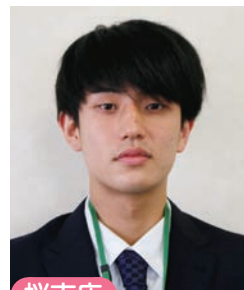
桜支店

うえ き たける
植木 健



桜支店

よしはら りょう
吉原 涼



桜支店

さくらい しょう
櫻井 翔



筑波東支店

かわぞえ けい
川添 佳



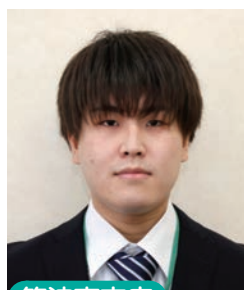
筑波東支店

わかやま なおや
若山 直也



筑波東支店

え ど たくみ
江戸 匠



筑波東支店

まつもと なおや
松本 直也



筑波東支店

あかぎ なるみ
赤城 成美



豊里支店

おかだ ゆうじ
岡田 祐司



豊里支店

くさま かずき
草間 和樹



豊里支店

やまだ しょういちろう
山田 翔一郎



豊里支店

ふるや たくみ
古谷 拓巳



豊里支店

ねもと りょう
根本 遼

営農相談員担当者紹介

Team for Agricultural Coordination

TAC

私たち営農相談員（TAC）は、組合員の皆様に必要な栽培技術や肥料、農業の情報提供など、幅広い営農活動を支援させていただきます。営農や生活に関するご意見・ご要望も随時受け付けておりますので、皆様よろしくお願いいたします。



南部営農経済センター

なかじま ゆきひろ
中嶋 幸浩



北部営農経済センター

さかより よしのり
酒寄 孝教

筑波大女子サッカー部とパートナーシップ契約



3月28日、筑波大学女子サッカー部と令和7年度のパートナーシップ合意書を締結しました。この提携は令和5年度から継続されており、地域農業と若者のスポーツ活動を結びつける取り組みとして、JAつくば市は地元産ブランド米「筑波北条米」を無償提供。昨年の年間720キロから今年度は900キロに増やし選手たちの健康と部活動を支援します。

また、筑波大女子サッカー部はSNSやJA主催の年末感謝祭において米のPR活動を行うなど、JAと協力して地域社会の活性化の一翼を担っています。



新入組職員辞令交付式



4月1日、本店において、令和7年度新入職員辞令交付式が執り行われました。新たに組合の一員として加わった4名の新入職員が希望と意欲に満ちた表情で参加しました。

交付式では、関喜幸代表理事組合長から「地域農業の発展に貢献できる職員として成長してほしい」と温かな激励の言葉が贈られ、その後各自の配属が発令されました。

新入職員の青野竜也さんは「JAつくば市の一員として、この地域に貢献できる職員を目指します。先輩方に多くのことを学び地域農業の未来を支える力になりたいです」と語り力強い意気込みを見せられました。

つくばこどもの青い羽根基金へ寄付



3月27日、つくば市役所で開催された「つくばこどもの青い羽根基金寄付贈呈式」に関喜幸代表理事組合長と笹本秀一営農部長が出席し、五十嵐立青市長に寄付金および地元産の米5俵（300キロ）を贈呈しました。

贈呈式では五十嵐市長が「物価高騰や米の品薄状態が続く中、毎年支援いただきたき本当にありがたい。寄付金やお米は大切に活用していきたい」と感謝の意を表明し、関組合長も「地域社会の一員として、子どもたちが健やかに成長していける環境作りに取り組むことは私たちJAの使命だと考えています」と話し地域支援への熱意を示しました。



黄色い帽子の贈呈式



左 JA つくば市谷田部 常務理事 海老原清
中 つくば市教育委員会教育長 森田 充
右 JA つくば市代表理事組合長 関 喜幸

3月27日、4月から新たに小学生生活をスタートさせる地域の子どもたちに通学の黄色い帽子約1,200個を寄贈し、つくば市役所で寄贈式が行われた。この寄贈はつくば市教育委員会を通じて地域社会への貢献と子どもたちの安全を願うJAの取り組みの一環です。

寄贈式では、関喜幸代表理事組合長が「地域の宝である子どもたちが、安心して学校生活をスタートできる環境を整えることに貢献できて喜ばしい」と話しました。



直売所情報



太陽をたっぷり浴びて育った、地元産の真っ赤なトマトが勢ぞろい！ ジューシーで甘みと酸味の絶妙なバランスのトマトはサラダや料理にぴったり。この季節にしか味わえない新鮮な美味しさを、ぜひお楽しみください。

乾燥施設 利用料金変更のお知らせ

令和7年産より主食用米、飼料用米の乾燥施設利用料金を下記の通り変更させていただきます。

主食用米

変更前

搬入量

30 t 未満 28円

30 t 以上 26円

飼料用米

変更前

搬入量

30 t 未満 17円

30 t 以上 15円

100 t 以上 10円

変更後

搬入量に関わらず
一律 **33円/kg**

変更後

搬入量に関わらず
一律 **22円/kg**

※価格は全て税別



ご理解、ご協力の程、
よろしくお願いいたします。

女性部 部員募集中!!

JAつくば市女性部では、随時部員を募集しております。

JAつくば市管内にお住まいの女性なら
どなたでも加入することができます。

〈主な活動〉

小物づくり教室(豊里支店)

フラワーアレンジメント教室(筑波東支店)

卓球教室(豊里支店)

味噌づくり(全地区)

その他、日帰り研修など
様々な活動を行っております。

〈お問い合わせ〉

くらし広報課

担当:大関

029-857-3111



くらし広報課 大関 勝子

クールビズの実施について

下記期間中につきましては、ワイシャツを着用する部門は、ノージャケットノーネクタイとし、女性職員はノースカーフとします。ポロシャツ等を着用する部門は、節度のある服装を着用することとなります。

組合員および地域の皆様には、ご理解、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。



実施期間

令和7年4月21日(月)

~令和7年10月31日(金)

ふれあい広場

原文のまま掲載させていただいております。

音楽ってなんだ

新品種
にじのきらめき
好評に
飯村辰雄さん

追い付けぬ
ジェットコスター
寒暖差
小野村たか子さん

友と練る
旅のプランや
日脚伸ぶ
K・Kさん

食べて美し
春のおとずれ
菜花咲く
木本利男さん

リスベクト
飢饉救った
のらぼう菜
のら坊さん

雪おりて
春遠からず
灯見ゆ
桂照子さん

コンサート
豊かな時間
春の音色
中澤高子さん

間近なり
春を彩る
花開く
大久保悦子さん

すいせんの
ラッパつき出し
風にゆれ
江戸俊美さん

さくらみる
つくし湖ほとり
展望台
といちゃんさん

しっとり
大地湿りて
穀雨かな
竹之内雄二さん

手をかけし
期待に応え
君子蘭
薔をたくさん

よもぎもち
幾とせ過ぎたか母の味
なつかしき思いに
あつきものほつたう
伊藤よし子さん

幼き患者に
好かれて今日も
診察す
おひげ先生
蛙の真似して
無記名

やつと春らしく
なつたと思つたら
今度は花粉症か
上野平八郎さん

ストライク
高校生と
ハイタッチ
元気をもらう
飯田博子さん

我病みて
窓越し眺む
水仙や
東風ゆられ
心和みて
倉持今子さん

見上げれば
屋根のてっぺん
夕日昇る
孫の前途
祝うが如し
みばりんさん

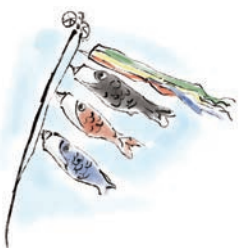
子どもらが
錦求めて
村離れ
帰り待つのも
また親心
鈴木利夫さん

朝焼けの
宝篋山の
電波塔
影絵のごとく
美しき景
吉澤浜子さん

庭に出て
大島椿に
蝦夷桜
旅の思い出
余韻あり
慶野栄子さん



櫻井田江さん



音楽はストレス解消に不安の解消
安眠効果もあるようだ
集中力、記憶力アップにもいいようだ
今日も癒やしを求めて音楽を聴くのか

モーツァルト弦楽四重奏曲第15番二短調
これを聴くと眠くなってくる

ブラームス交響曲第一番八短調
第四楽章のホルンのソロは涙ぐましい

ブルックナー交響曲第七番
これは余りに知的すぎやしないか

ポストン交響楽団最後の小澤征爾指揮
マーラー交響曲第九番二長調
壮大すぎてとどまることを知らない響き

どこかできっと聴いたことのあるか
ショパン幻想即興曲の後半部
怪しい旋律がとりこにする

森本麻衣が弾く
リストの愛の夢
夜にワインでも傾けながら聴いてみる

やつぱり春になったら
ベルリオーズの幻想交響曲
ストラヴィンスキーの春の祭典
それよりもヴィヴァルディの春か

飯田茂さん

第23回 監事会だより

令和7年4月19日開催

<協議事項>

- (1) 令和7年度監事報酬額の配分について

第25回 理事会だより

令和7年4月19日開催

<協議事項>

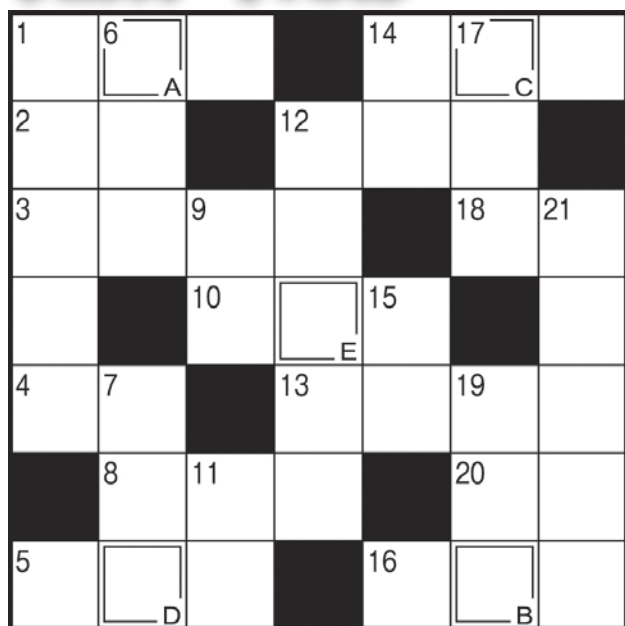
- 第1号議案 理事報酬額の配分について
- 第2号議案 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書の承認について

<報告事項>

- (1) 3月末実績について
- (2) コンプライアンス・プログラム等の進捗報告について

アタマの体操 クロスワードパズル

出題●ニコリ



◎クイズの答え



〔締め切り日〕 令和 7 年 5 月 31 日消印有効

Q 二重マスの文字を A ～ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

→ヨコのカギ

- 1 端午の節句に〇〇〇人形を飾った
- 2 鉛筆にもリンゴにもあるもの
- 3 2018 年ごろに大流行した〇〇〇〇ミルクティー
- 4 漢字などの読み方を示す小さな文字
- 5 小学校で一番授業が多い科目
- 8 福島県の〇〇〇は浜通りと呼ばれます
- 10 カァカァと鳴きます
- 12 スロバキアと分離してできた国。首都はプラハ
- 13 フラダンサーの腰で揺れるもの
- 14 初夏でも強く照りつけることがあります
- 16 漢字では雲雀、日晴鳥などと書く鳥
- 18 三毛、トラ、サバといえは
- 20 ギュッと押すと気持ちいい

↓タテのカギ

- 1 ひげそり前に顔に押し当てる人もいます
- 6 その泉は〇〇〇的な空気に包まれていた
- 7 日本には謙譲の〇〇〇の精神があります
- 9 周囲より小高くなっている土地のこと
- 11 大きなビルが〇〇のタケノコのごとく増えてきた
- 12 ひじをグッと曲げて出します
- 14 雑穀の一つ。アワやキビと並んで知られています
- 15 ちらしやにぎりがあります
- 17 大勢の人が床のあちこちで眠ること
- 19 結んでお吸い物に入れることもある葉野菜
- 21 5 月の空を泳ぎます

※パズル正解者の中から抽選で粗品をプレゼント！
商品の発送をもって当選発表にかえさせていただきます。

クロスワードパズル A B C D E 前号の答え【イースター】



＜応募ハガキ記入方法＞

- ①クイズの答え
- ②住所・氏名・年齢
職業・電話番号
- ③作品・ご意見など

ふれあい広場に掲載させていただく場合があります。

〈裏〉

〒305-0027

つくば市東岡335
JAつくば市くらし広報課
from JA 係

〈表〉

作品募集中！

- 短歌、俳句、川柳
- 絵手紙、イラスト

- お孫さんやペットの写真等
- …など何でもオッケーです！

弊誌に対し、皆様からいただいた個人情報、掲載および作品確認を行う場合のみに使用し、第三者に使用させることは一切ありません。また、ご応募頂いた作品や写真は返却希望者以外の方には返却致しませんので、ご了承ください。作品や写真の返却を希望される方は、その旨ご記入ください。掲載者には抽選で粗品をお送りします。

〔締め切り日〕 令和 7 年 5 月 31 日消印有効

宛先 〒305-0027 つくば市東岡335番地 JAつくば市 くらし広報課

E-mail : tsukubashi.info@ja-ibaraki.jp

水稻の中干し延長で

FAEGER

追加収入を得られるサービス ご存知ですか？

水稻の中干し期間を延長すると温室効果ガスであるメタンの排出量が減ります。生産者の皆さまは、その温暖化対策の成果を企業に売ることによって追加収入を得られます。



通常の中干し



中干し期間を延長 ※従来の中干し期間から7日間延長



農家の皆さまが行うことは？

次の ① ② ③ ④ ⑤ を行っていただくことで追加収入を得ることができます。

農家の皆さま

- ① 過去の中干し期間の記録を提出する
- ② 営農計画書等の圃場情報を提出し、栽培管理グループを作成
- ③ 田植え期に杭とものさしで水位測定
－ 代表圃場1筆で日減水深を測定する
- ④ 中干し期間を延長し、撮影・記録
－ 栽培管理ごと代表圃場1筆で写真撮影
- ⑤ 写真や記録をオンラインシステムを通じて提出する

FAEGER

- ① 申請に向けた取組み支援
- ② カーボンクレジット申請
- ③ 認証取得
- ④ 現金（基準価格）を
生産者さまにお支払い
- ⑤ 企業に販売

生産者様の
リスクなし！

追加収入と費用

クレジット収入(関東地域・最低保証額)

800 ～ 10,400 円 / ha

※地域や農法など諸条件により金額が変動。

※高値でクレジットが販売できた場合、上記に加えて、ボーナスを追加で支給。

将来は温暖化対策の
価値が高くなるため…

将来的に、
追加収入が**拡大**する

取り組みを実施するための農家さまの負担費用は0円です。

お問い合わせは JAつくば市企画産直課 ☎029-857-3114

休日ローン相談会

ローンのご相談はJAへ



住宅ローン

住宅の新築・購入(中古住宅を含む)、リフォーム等



マイカーローン

車の購入、免許取得、車検、車庫建設等



教育ローン

入学金・授業料、教育に関する資金



多目的ローン

生活に必要な資金全般

※他金融機関からの借換も対応します。



ローンセンター

茨城県つくば市東岡335

TEL:029-857-3130

日程

6月8日(日) 10:00~17:00

7月13日(日) 10:00~17:00

※予約制となりますので、事前にご連絡をお願いします。(ローンセンターは水曜日定休日となります)

※令和7年5月1日から7月31日の間は水曜日・土曜日を定休日とさせていただきます。

年金無料相談会開催!

JAつくば市では、公的年金をこれから受給される方を対象に年金相談会を開催しております。年金についての質問・疑問に、年金の専門家(社会保険労務士)が無料でお答えいたします。

複雑で面倒な年金の請求手続きについて、JA年金担当がお手伝いいたします。当JAとお取引がこれからの方も歓迎いたします。

興味のある方はJA窓口までお問い合わせください。



開催日	開催場所	開催時間
6月 7日(土)	筑波東支店	9:00 ~ 15:00
7月 6日(日)	豊里支店	
7月12日(土)	荃崎支店	
8月 2日(土)	桜支店	
10月 4日(土)	筑波東支店	
10月 5日(日)	大穂支店	

※筑波西支店は筑波東支店との合同開催となります。

問い合わせ先

桜支店 TEL 029-857-3110
筑波西支店 TEL 029-869-0303
大穂支店 TEL 029-864-1151

荃崎支店 TEL029-876-0052
筑波東支店 TEL029-867-0612
豊里支店 TEL029-847-3121

自動車購入・車検等の費用はもちろん、
免許取得やカー用品購入にも対応

JAマイカーローンキャンペーン

2025年7月31日(木)まで

キャンペーン金利
変動金利

年 **2.50%**

さらに

基準金利 年 5.05% (変動金利・保証料別)

下記条件 2つ以上該当で年最大 1.00% 引下げ

- ① 給与振込指定の新規契約、または既存契約
- ② 家族(非同居含む)による年金口座振込指定の新規契約、または既存契約
- ③ JA カード(クレジット)の新規契約、または既存契約
- ④ ネットバンク(IB)の新規契約、または既存契約
- ⑤ 当 JA ローン契約者

さらに

引下条件適用で
変動金利 (保証料別)

年 **1.50%**

子育て応援キャンペーン

18歳以下の子、または教育機関に
就学している親に限り▲0.10%

年 **1.40%**

商品詳細につきましては、最寄りの支店もしくはローンセンターまでお問い合わせください。

ローンセンター つくば市東岡 335 TEL: 029-857-3130

各種ローンの事前審査はインターネットから
QRコードからWebサイトを開き必須事項を入力してください。



※提供金利は市況により変動することもあります。



JAバンクアプリ

手軽に管理できるぞう。



JAバンクアプリ プラス

いつでも手続きできるぞう。



©よりぞう

JAバンク

各種お問い合わせはこちら

JAネットバンク ヘルプデスク

☎ **0120-058-098**

お問い合わせ時間

平日 9:00~21:00 / 土日祝 9:00~17:00

JAの自動車共済からのお知らせ

24時間365日安心対応

もし車の事故・故障トラブルがあった時には、
フリーダイヤル安心サービスへ。

事故等の場合には

【JA共済事故受付センター】 ジ コ は ク ミ アイ

☎ **0120-258931**

レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には

【JA共済サポートセンター】 レッカーロードサービスは ク ミ アイ

☎ **0120-063931**

●電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。

●携帯電話・PHSからでもご利用いただけます。

●サービスのご利用条件、提供範囲等、詳細については「ご契約のしおり・約款」をご参照ください。

アプリからも
連絡できます



Android QR



iOS QR



セレモニーセンター

事前相談承っております

24時間
年中無休
対応

TEL. **029-863-5000**

お客様に合わせた様々なプランをご用意しております。

- ・葬祭セットコースにはご葬儀の際、セレモニースタッフが司会進行とご会葬者への気配り等をさせていただきます。
- ・家族葬、自宅葬、寺葬のプランやその他花祭壇等ご要望に応じたご葬儀のプランもご用意いたします。
- ・セットコース料金の他、霊柩車、送迎バス、お写真、ドライアイス等、別途料金にて承ります。
- ・24時間、病院・施設ホーム等からのご遺体搬送をお手伝いいたします。

アフターサービスの一環として、各種法事ギフト品をはじめ、
お位牌、仏壇、墓石の取扱い、ご相談を承っております。

つくばメモリアルホール小式場に加え、大式場(午前のみ)
においても花祭壇の対応が可能となりました。



ホームページは
こちらから



from.JA
【FROM・ジェイエイ】

発行人 代表理事組合長 関 喜幸

発行所 つくば市農業協同組合 〒305-0027 つくば市東岡 335

印刷 株式会社デジタル印刷

編集 総務企画部 くらし広報課

TEL: 029-857-3111 FAX: 029-857-3925

E-mail: tsukubashi.info@ja-ibaraki.jp URL: http://www.ja-tukuba.jp